

公益社団法人 日本技術士会 北海道本部 社会活動委員会主催

## 平成 26 年講演会のご案内

公益社団法人 日本技術士会 北海道本部  
本部長 能登 繁幸

テーマ

### 『自己か非自己か、それが問題だ！？』

～ 免疫から健康を考える ～

講師 北海道大学 遺伝子病制御研究所 所長 高岡 晃教

日時：平成26年10月31日(金) 15:00～17:00

会場：ホテルポールスター札幌 2階 メヌエット

住所 札幌市中央区北4条西6丁目

Tel 011-241-9111

### 参加のご案内

**参加費**：一般市民・学生の方及び CPD 無料参加券持参の技術士・技術士補の方 無料  
(無料券使用は事前申込の先着 20 名様のみ)

技術士及び技術士補の方 会員 1,000 円、会友 1,500 円、非会員 2,000 円  
その他の方 (CPD 対象者) 2,000 円

**申し込み先**：下記へ E メールまたは Fax にて、講演会の参加費区分、氏名、連絡先等を添えてお申し込みください。

札幌市厚別区厚別中央 1 条 5 丁目 4-1 Docon 新札幌ビル

公益社団法人 日本技術士会 北海道本部 事務局 (桑島、長谷川)

E-mail: hkd-eng@ipej-hokkaido.jp、FAX: 011-801-1618

**申込締切日**：平成 26 年 10 月 22 日(水)

(但し、定員 150 名になり次第締め切りますので予めご了承ください)

## 講演要旨

我々は何気なく海水浴を楽しんでいますが、スプーン一杯の海水には、日本の人口に相当する1億以上のウイルスが潜んでいることを考えたことはありませんでしょうか？また、土を使ってお仕事をされている方もいると思いますが、ひとつまみの土、場所によっては、世界の人口に相当するくらいの多くの細菌が存在しているともいわれています。

今、この文章を読んでいる皆さんも空気中に舞っているカビを吸い込んでいることでしょう。まさしく、私たちは、微生物に取り囲まれたキケンな世界に住んでいるとも言えます。しかし、我々の体は大抵の場合、これらの微生物に駆逐されてしまうことはありません。私たちの体には、侵入した「よそ者（非自己）」を攻撃・排除し、自己を守る仕組みがあるからです。それが『免疫』です。それでは、目でとらえることのできない、しかも莫大な数の微生物に対してどのように対処しているのでしょうか？さらに、私たち二人に一人は罹患すると考えられている“がん”は、自己の細胞の一部がおかしくなってしまったもので、「よそ者」ではないのですが、『免疫』を使って排除できるのでしょうか？

今回の講演では、全ての皆さんの今まさに体の中で起きている、ふしぎな『免疫』の世界を解説し、健康について考えるきっかけとなれば幸いです。

## 講演プログラム

- 15:00 開会挨拶 公益社団法人 日本技術士会 北海道本部長 能登 繁幸
- 15:05 講演 『自己か非自己か、それが問題だ！？』~免疫から健康を考える~  
北海道大学遺伝子病制御研究所 所長 高岡 晃教
- プロフィール：  
平成 4年 3月 札幌医科大学医学部卒業  
平成 8年 3月 札幌医科大学大学院医学研究科博士課程修了  
平成 8年 10月 東京大学大学院医学系研究科 客員研究員  
平成 9年 4月 東京大学医学部・医学系研究科 免疫学講座  
リサーチ・アソシエイト  
平成 12年 2月 東京大学大学院医学系研究科 免疫学講座 助手  
平成 14年 4月 東京大学大学院医学系研究科 免疫学講座 講師  
平成 19年 5月 北海道大学 遺伝子病制御研究所  
分子生体防御分野 教授  
平成 24年 4月 北海道大学 遺伝子病制御研究所 所長
- 16:40 質疑・応答
- 17:00 閉会挨拶 公益社団法人 日本技術士会 北海道本部  
社会活動委員会委員長 岩田 徳夫